

第19回 薬学同窓会学術講演会

講師：湯田 浩太郎 博士（第14回生）

所属：(株)インシリコデータ 代表取締役社長

演題：人工知能の歴史と化学分野への適用から創薬／毒性評価への適用

とき：平成29年12月1日（金）

午後3時00分～4時30分

ところ：東北大学大学院薬学研究科大講義室

湯田博士は、本研究科（薬品合成化学教室）で博士号を取得された後、(株)富士通に入社され、計算科学の黎明期から、構造活性相関、代謝・毒性予測のアルゴリズムとプログラムの開発に携わり、創薬研究の発展に貢献されました。その後、現在の会社を起業し、*in silico*創薬の新境地を開拓されております。AI（人工知能）、ビッグデータ、ケモメトリックスを始め、薬学研究の方法論を変えつつあるコンピュータ・サイエンスの現状と展望についてお話いただくとともに、薬学に携わる後輩に熱いメッセージを送っていただきます。多くの方々のご来聴をお待ちしております。

連絡先： 東北大学薬学同窓会 岩淵 好治（795-6846）